
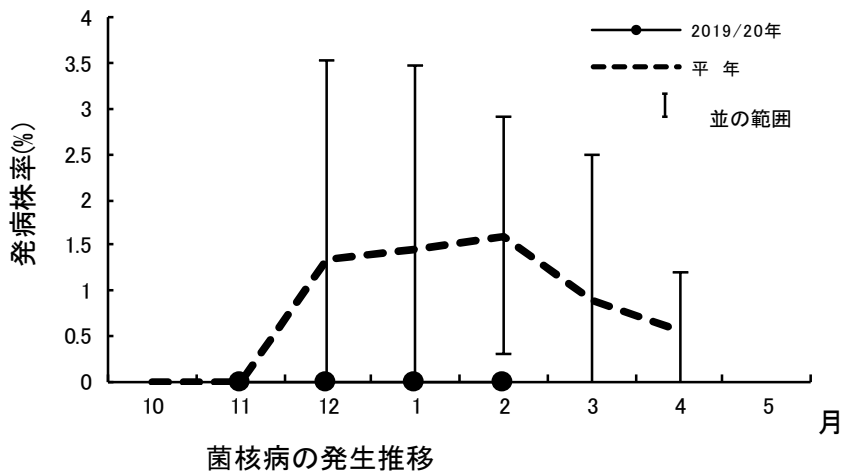



作物	さやいんげん(平張)	地域	沖縄群島
病害虫名	菌核病		
予報	3 月の発生量 (平年比)	並	
	2 月からの増減傾向	↘	
予報の根拠	2 月の発生量 (平年比)	(発生なし)やや少	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (↘) 今後 1 か月の気温が平年より高い見込み	

調査結果

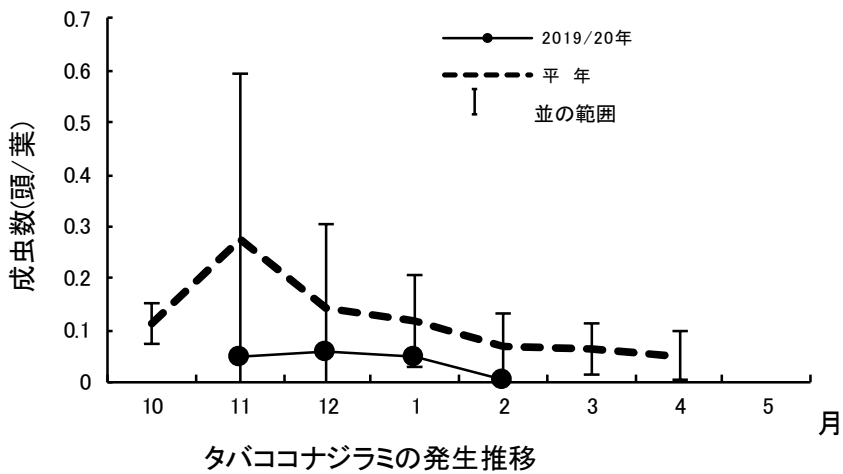


防除のポイント

- ・ 発病部位は、菌核が形成される前に早めに除去し、ポリ袋に入れるなどしてほ場外へ持ち出し処分する。
- ・ 多湿条件下で発生しやすいので、老葉病葉は取り除き透光通風をよくする。

作物	さやいんげん(平張)	地域	沖縄群島
病害虫名	タバココナジラミ		
予報	3 月の発生量 (平年比)	並	
	2 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	2 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (→)	

調査結果

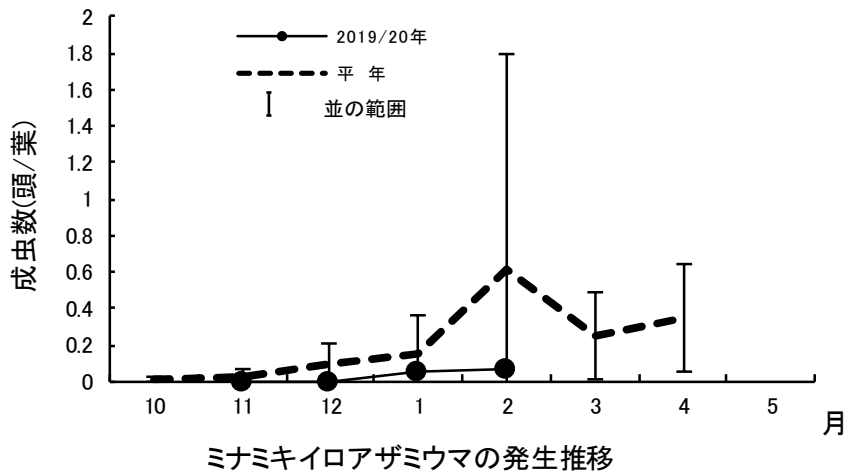


防除のポイント

- ・ ほ場周辺の雑草は発生源になるので除去する。
- ・ 本種はさやの白化を引き起こすので、出入り口の防虫ネットを二重にするなどして、施設内への侵入を防止する。
- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
また、薬剤抵抗性の発達しにくい気門封鎖剤や微生物農薬を使用する。


作物	さやいんげん(平張)	地域	沖縄群島
病害虫名	① ミナミキイロアザミウマ		
予報	3 月の発生量 (平年比)	並	
	2 月からの増減傾向	↘	
予報の根拠	2 月の発生量 (平年比)	並	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (↘)	

調査結果

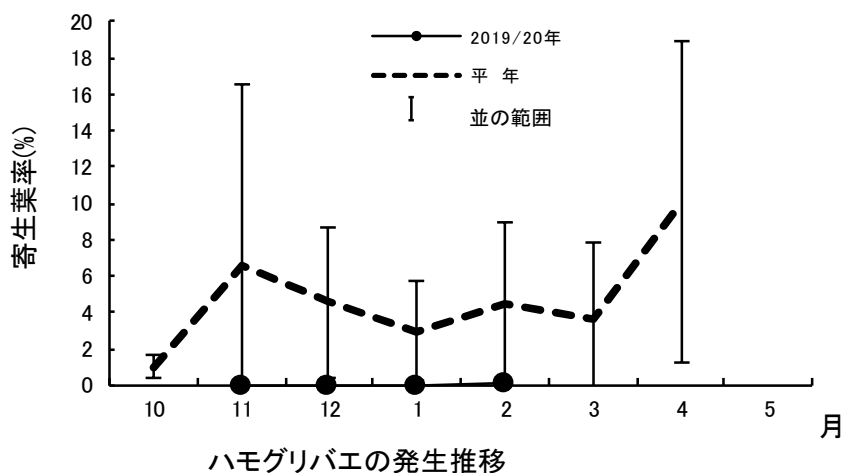


防除のポイント

- ・ ほ場の出入口には二重カーテンなどを設置し、本種の侵入を防ぐ。
- ・ ほ場周辺の雑草は本種の発生源となるので、除草を行う。
- ・ 多発すると防除が困難になるので、発生初期の防除を徹底する。
- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

作物	さやいんげん(平張)	地域	沖縄群島
病害虫名	ハモグリバエ類		
予報	3 月の発生量 (平年比)	並	
	2 月からの増減傾向	→	
予報の根拠	2 月の発生量 (平年比)	(発生なし)やや少	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (→)	

調査結果




- ・一部ほ場で発生した。

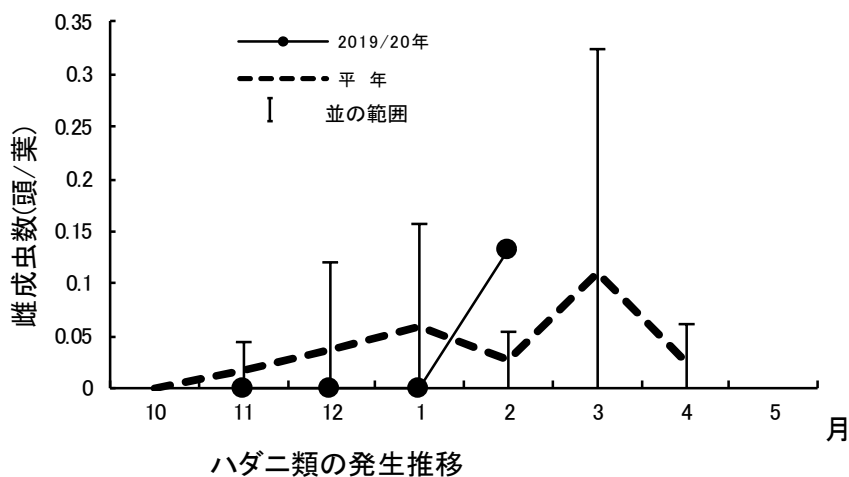
防除のポイント

- ・摘葉等による残さは成虫の発生源となるので、ポリ袋に入れるなどして、ほ場外に持ち出し処分する。
- ・本種は薬剤抵抗性が発達し、また野外に多数の在来天敵が存在することから、天敵に影響の少ない選択性殺虫剤を使用する。



作物	さやいんげん(平張)	地域	沖縄群島
病害虫名	② ハダニ類		
予報	3 月の発生量 (平年比)	多	
	2 月からの増減傾向	↗	
予報の根拠	2 月の発生量 (平年比)	多	
	その他 (気象要因など)	平年の発生量の推移 (↗) 今後 1 か月の気温が平年より高い見込み	

調査結果



・一部ほ場で多発生した。

防除のポイント

- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
- ・葉裏に多いことに留意しながら、丁寧に薬剤散布する。